慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.36（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 悪い仲間とは（　）を切るべきだ。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 足　○ 指　○ 手　○ 爪

問2 「気が置けない」の意味はどれですか？

○ 相手に対して警戒心を持ってしまう
○ 遠慮する必要がなく、親しく付き合える
○ 非常に緊張して落ち着かない
○ 信頼できず、油断ができない

問3 友達の話し合いに、横からいちいち（　）を出して意見ばかり言う。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 目　○ 手　○ 口　○ 足

問4 「目を盗む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 泥棒が家の目を盗んで侵入した。
○ 目を盗むようにしてじっと見つめた。
○ 目を盗むと視力が低下するので気をつける。
○ 先生の目を盗んでこっそりお菓子を食べる。

問5 先生の話を聞いているようで（　）の空だった。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 外　○ 上　○ 下　○ 横

問6 「琴線に触れる」の意味はどれですか？

○ 良いものや感動的なものに触れて心が動かされる
○ 楽器を演奏して美しい音色を響かせる
○ 相手の怒りに触れてひどく叱られる
○ 古い伝統や文化を大切に守り続ける

問7 「肝を冷やす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 子供が車道に飛び出し、肝を冷やした。
○ 冷蔵庫で肝を冷やして保存しておく。
○ 肝を冷やして刺身の鮮度を保つ。
○ 氷水で肝を冷やして暑さをしのいだ。

問8 「頭が固い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 転んで頭が固い地面にぶつかり、とても痛かった。
○ 彼は頭が固いから、すぐに新しいアイデアを思いつく。
○ 彼は頭が固いので、古いやり方を変えようとしない。
○ 頭が固いヘルメットをかぶって工事現場に入る。

問9 「足が出る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 走るのが速すぎて足が出る。
○ 買いすぎて予算から足が出てしまった。
○ 靴が小さくてかかとから足が出ている。
○ ズボンの裾が短くて足が出ている。

問10 「気骨がある」の意味はどれですか？

○ 骨格がしっかりしていること
○ 性格が明るく前向きであること
○ 体が丈夫で健康であること
○ 自分の信念を曲げない強さがあること

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう